

令和6年11月14日

各位

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門
サステイナブル資源科学講座 生物資源化学分野
助教候補者選考委員会
委員長 久米 篤

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門
サステイナブル資源科学講座 生物資源化学分野
助教候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり農学研究院環境農学部門サステイナブル資源科学講座生物資源化学分野助教候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

助教・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する助教は、大学院農学研究院環境農学部門サステイナブル資源科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府環境農学専攻サステイナブル資源科学教育コース、農学部地球森林科学コース担当教員となります。

当該職が担当する生物資源化学分野は、木質資源理学分野、木質材料工学分野、森林化学分野、高分子材料学分野、森林圏環境資源科学分野、バイオマテリアルデザイン分野と共にサステイナブル資源科学講座を構成します。

当該講座は環境農学の中で、環境共生社会の構築に必須で再生産可能な戦略的資源物質

である森林バイオマスを対象に、生物生存環境と循環型資源利用が調和したシステムの確立を図り、持続的発展可能な社会の構築に資することを目的とし、持続可能な木質資源の創出に係る基礎科学、木質エコマテリアルおよび新機能性材料の開発、森林由来の有用物質の探索と利用、ナノ・バイオ技術による新プロセス開発の研究を行っています。

当該講座の目標を実現するためには、持続可能な木質資源の創出に係る基礎科学を探究し、木質由来のマテリアルおよび新機能性材料開発へとつなげる教育研究が必要です。その中であって、生物資源化学分野の担当する、樹木や森林微生物の特徴的な機能に着目した新規材料設計や、ナノ・バイオテクノロジーを基盤とする物質変換プロセスの新技術開発に関する教育研究は目標実現のために不可欠です。その中でも

- 1) 樹木多糖類の構造特性に着目した新材料創発に関する教育研究
 - 2) ナノ・バイオ技術による新規バイオマテリアル開発に関する教育研究
- 等の領域における先進的教育研究を推進しうる方を求めています。

3. 採用予定時期

令和7年2月1日以降のできる限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1)、2)において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方。

5. 主な担当授業科目

(1) 大学院修士課程

(環境農学専攻サステイナブル資源科学教育コース)

生物材料化学、サステイナブル資源科学 (E 科目)、サステイナブル資源科学プロジェクト演習、サステイナブル資源科学演習第一、同第二、サステイナブル資源科学特別研究第一、同第二 等

(国際コース)

必要に応じて行う。

(2) 学部

(地球森林科学コース)

生体分子化学、基礎有機化学実験、基礎計測学実験、樹木化学実験、生物材料機能学実験、科学英語、卒業研究 等

(国際コース)

Biomaterial Science 等

(3) 担当可能な基幹教育科目

自然科学総合実験 等

なお、英語による授業および研究指導も担当していただきます。また、上記授業科目は当該候補者が担当あるいは分担する可能性のあるものを示しています。

6. 提出書類（書類の（1）と（2）は下記 URL の様式を用いて作成願います。）

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template>)

(1) 略歴書

(2) 業績目録（新しい順に記載）

I 原著論文：著者名（本人の氏名にアンダーライン、本人が責任著者の場合は*を記すこと）、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁もしくはDOI、発行年、最新のIF (JCR) と被引用数 (Google scholar) を (i) 査読付き雑誌、(ii) 査読なし雑誌、(iii) その他、で区分して記載すること。

II 著書（著者名、題名、発行所、頁、発行年）

III 総説・解説等（著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年）

IV 特許（発明者名、発明の名称、特許番号もしくは特許出願番号、特許登録もしくは特許出願年月）

V 学会等での受賞（受賞者名、賞の名称、受賞内容、学会等の名称、受賞年月）

VI 国際学会等招待講演（講演者名、講演題目、講演学会名、講演年月）

VII 外部資金導入実績（科研費、受託研究、企業との共同研究費、その他に分類した上で、名称、研究課題名、期間、金額、代表・分担の別を記す）

VIII 教育実績：担当授業科目等

IX その他（資格等）

(3) 主要論文（第一著者、または、責任著者に限る）の PDF ファイル（3 編以内）

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負（1,500 字以内）

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負（1,000 字以内）

教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負

(6) 推薦書

他薦の場合：推薦書（1 通）(PDF ファイル)。推薦者から生物資源化学分野助教候補

者選考委員会委員長 久米 篤 E-mail : akume@agr.kyushu-u.ac.jp に直接メールでパスワードを付して提出期限までに送付して下さい(メールのタイトルを『九大院・農・生物資源化学助教推薦－被推薦者氏名』とし、パスワードは別メールでお知らせ下さい)。

自薦の場合：自薦書、および応募者の教育・研究などについて問い合わせのできる方2名の氏名および連絡先を、上記(1)～(5)の書類とともに提出して下さい(「10. 応募の事前登録と提出書類のアップロード方法」参照)。

7. 提出書類

上記(1)と(2)のWord形式の電子ファイル、および(1)から(5)(自薦の場合は(6)も含める)のPDF形式の電子ファイルをzip形式でまとめてください。また、提出されるファイル名には氏名を明記願います。

8. 面接等

審査の過程で伊都キャンパスにおいて対面あるいはオンラインによる面接を行うことがあります。対面での面接の際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。

9. 勤務地

九州大学伊都キャンパスウエスト5号館(福岡市西区元岡744番地)

10. 応募の事前登録と提出書類のアップロード方法

(1) 事前登録：下記の書類提出に関する連絡先(事務局)*に、応募する旨のメールを送信してください(メールのタイトルを“九大院・農・生物資源化学助教応募－応募者氏名”としてください)。提出書類のアップロード先(九州大学ファイル共有システム Proself)のURLを返信します。

(2) 提出書類のアップロード方法：返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップし、アップロードをクリックすると、提出となります。Proselfには、提出書類を提出締切日までにアップロードしてください。アップロード後は、提出した旨を事務局宛にメールで連絡してください。提出ファイルの受け取りの確認をメールでご連絡します。

(3) 事前登録締切日：令和6年12月9日(月)12:00

提出書類アップロード締切日：令和6年12月13日(金)12:00

*書類提出に関する連絡先（事務局）

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 サステイナブル資源科学講座
生物資源化学分野助教候補者選考委員会事務局 北岡 卓也

E-mail : tkitaoka@agr.kyushu-u.ac.jp

1 1. 公募に関する問い合わせ先

生物資源化学分野助教候補者選考委員会

委員長 久米 篤

電話 : 092-802-4674

E-mail: akume@agr.kyushu-u.ac.jp

1 2. 労働条件等

- (1) 業務内容 : 九州大学大学院農学研究院における教育・研究・管理・運営
- (2) 雇用期間 : 期間の定めなし（65歳定年）
- (3) 試用期間 : 新たに職員として採用した者（期間又は任期を定めて採用した者を除く。）については、採用の日から3月間を試用期間とします。ただし、国、地方自治体又はこれに準ずる関係機関に職員から引き続き本学の職員となった者については、この期間を短縮し、又は設けないことがあります。
- (4) 就業場所 : 九州大学大学院農学研究院（福岡市西区元岡744）
- (5) 就業時間、休憩時間、時間外労働 : 事前の同意に基づき、専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます。
- (6) 休日 : 土、日、祝日、12/29～1/3
- (7) 賃金 : 年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>

なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

- (8) 加入保険 : 雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
- (9) 募集者の氏名又は名称 : 九州大学大学院農学研究院
- (10) 労働条件、その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先 :
九州大学農学部等総務課庶務係 電話 : 092-802-4505
- (11) 受動喫煙防止措置の状況 : 敷地内全面禁煙

13. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神に則り、教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」および「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となる場合があります。
- (5) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページを参照してください。
(<https://ag.kyushu-u.ac.jp>)
- (6) 送付されたデータは選考以外の目的には使用しません。選考終了後に送付されたデータは削除いたします。

November 14, 2024

Assistant Professor Position
Faculty of Agriculture, Kyushu University

Outline:

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a tenured Assistant Professor in the Laboratory of Bioresources Chemistry, Division of Sustainable Bioresources Science, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture.

The objective of the Division of Sustainable Bioresources Science is to contribute to the development of a sustainable society by establishing a system that harmonizes the use of sustainable resources with biosphere environment, targeting forest biomass, which is a strategic resource that is sustainable and essential for building an environmentally symbiotic society. The division conducts research on basic science related to the creation of sustainable wood resources, the development of wood-based eco-materials and new functional materials, the exploration and utilization of useful forest-derived materials, and the development of new processes using nano-biotechnologies.

To achieve the goals of our department and division, it is necessary to explore the basic science related to the creation of sustainable wood resources, and to conduct education and research leading to the development of wood-based new functional materials.

In this context, education and research in charge of Laboratory of Bioresources Chemistry, “design of new materials that focus on the distinctive functions of trees and forest micro-organisms, and the development of new technologies for material conversion processes based on nano- and bio-technology” are indispensable for our goals.

We intend to hire an Assistant Professor who will focus on developing education and research in:

- 1) Fabrication of new materials focusing on the structural characteristics of wood-related polysaccharides.
- 2) Development of new biomaterials using nano- and bio-technologies

1. Number of Positions Offered:

One Assistant Professor

2. Institution:

Position affiliation:

Laboratory of Bioresource Chemistry, Division of Sustainable Bioresources Science, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture.

The appointee will join the teaching staff of the Program of Forestry and Forest Products in the School of Agriculture and the Sustainable Bioresources Science course in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

3. Date of Appointment:

February 1, 2025 or later.

4. Qualifications:

- (1) Ph.D. degree.
- (2) Able to work with enthusiasm for student education and research guidance at both an undergraduate and graduate school.

5. Educational Duties:

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels using Japanese, with some of the teaching and supervision also done in English.

- (1) Graduate School of Bioresources and Bioenvironmental Sciences

- Master's Course

(Sustainable Bioresources Science Course)

Biomaterials Chemistry (Shared), Sustainable Bioresource Sciences (Shared), Project Research in Sustainable Bioresource Sciences (Shared), Sustainable Resource Science Exercise I, II (Shared), Sustainable Resource Science Special Research I, II (Shared), etc.

(International Course)
In charge as necessary.

(2) Undergraduate School

(Program of Forestry and Forest Products in the School of Agriculture)
Biomolecular Chemistry (Shared), Laboratory Course of Basic Organic Chemistry (Shared), Laboratory Course of Forest Measurement (Shared), Laboratory Course of Wood Chemistry (Shared), Biomaterial Science Laboratory (Shared), Science English (Shared), Graduation Research, etc.
(International Course)
Biomaterial Science (Shared), etc.
(KIKAN Education)
Basic Laboratory Experiments in Natural Science (Shared), etc.

The ability to conduct class teaching and research guidance in Japanese is essential.

6. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English)

Please use the template found in the following link for the documents (1) and (2).
(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template>)

(1) Curriculum Vitae

(2) List of Research Achievements

I Original Papers: Name of Authors, Title, Journal Name, Volume, Pages, Published Year, DOI code, IF (JCR), and Number of Citations (Google Scholar)

(Applicant name should be underlined, and indicated (*) for a corresponding author)

(i) Peer-Reviewed Papers

(ii) Non-Peer-Reviewed Papers

(iii) Others

II Books: Name of Authors, Title, Name of Publisher, Pages, Published Year

III Review Papers: Name of Authors, Title, Journal Name, Volume, Pages, Published Year

IV Patents and Variety Registration

V List of Invited Presentations at International Conferences: Name of Authors, Title, Conference Name, Year and Month (Distinguish between presentations as first author and others)

VI Academic Awards

VII List of Public and Private Research Grants Awarded: Name of Grant (Research Category, Period, Total amount for the entire period)

VIII Educational Experiences and Philanthropic Activity

IX Others

(3) PDF format file of up to three of your most important publications (Only publications as the first or correspondence author are acceptable)

(4) Summary of your research activities and future research plans (approx. 550 words: Be sure to include your vision of how you will use your previous research to engage in research and education after you arrive at your new position)

(5) Summary of your aspirations for education in the future (approx. 400 words)

(6) Recommendation letter or Self-recommendation letter

· Recommendation letter from a reference (PDF file with a password): Please send directly from the reference to the following e-mail address, akume@agr.kyushu-u.ac.jp. Please write "Recommendation letter for Assistant Prof. Bioresources Chemistry, Kyushu Univ.-Applicant name" in the subject line of the email, and the password of the letter file should be sent by another e-mail.

· Self-recommendation: A letter of self-recommendation, stating your suitability for the position together with the names of two references with the position, affiliation, and contact information (E-mail address) for your research activities and educational experiences (Please submit it with other documents (1) - (5) via Proself file sharing system described below)

7. Documents to be Submitted

Combine the Word files (1) and (2), as well as the PDF files (1) to (6) in a single zip format archive file (except for the recommendation letter from a reference). Please include your name in the submitted file

name.

8. Interview:

Short-listed candidates may be invited for an interview held at Ito Campus or via a remote conference system. We do not support any expenses incurred to participate in the interview, such as for travel or accommodation.

9. Employment Location:

Ito Campus, Kyushu University (Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka 819-0395, Japan)

10. How to Pre-register and Upload the Application Documents:

- (1) Pre-registration: Please send an e-mail to the Administration Office* to pre-register (Please write "Kyushu University Bioresources Chemistry Assistant Prof Application-your name" in the subject line of the e-mail). The reply e-mail from the Administration Office will include the URL of "Proself (file sharing system of Kyushu University)" for uploading the application documents.
- (2) Uploading application documents: Open the URL link in the reply e-mail, drag and drop the application documents, and click "Upload" to submit the documents to the Administration Office. Upload the electronic files to Proself by the submission deadline. After uploading the files, please send an e-mail to the administration office. The administration office will then send a message confirming the receipt of the submitted files from you.
- (3) Pre-registration Deadline: Complete pre-registration by December 9, 2024, at 12:00 (JST).
Uploading deadline: Complete uploading all application files by December 13, 2024, at 12:00 (JST).

*** For inquiries regarding submission:**

Prof. Takuya Kitaoka, Administration Office of the Selection Committee for Assistant Professor Candidates, Laboratory of Bioresources Chemistry, Faculty of Agriculture, Kyushu University
E-mail : tkitaoka@agr.kyushu-u.ac.jp

11. Contact on Recruitment

Prof. Atsushi Kume

Head, Selection Committee for Assistant Professor Candidates of Laboratory of Bioresources Chemistry, Division of Sustainable Bioresources Science, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture, Kyushu University,
744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka 819-0395, Japan
E-mail: akume@agr.kyushu-u.ac.jp

12. Conditions of Employment

- (1) Employment Duration: Assistant Professor (tenured): Full-time, with a mandatory retirement age of 65.
- (2) Salary and Benefits: Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following university website (in Japanese) or apply to the General Affairs Section, Faculty of Agriculture:
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>
General Affairs Section, Faculty of Agriculture (E-mail: nossyomu@jimukyushu-u.ac.jp)
- (3) Probationary period
A three-month probationary period.
- (4) Place of employment: Faculty of Agriculture, Kyushu University Ito campus (744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, Japan).
- (5) Working hours, Break time, Overtime
Based on Discretionary Labor System for professional work, it is regarded that working hours are 7 hours and 45 minutes irrespective of how much time the employee actually spends on his/her work.
- (6) Days off: Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays from December 29-January 3 in addition to an annual leave entitlement.
- (7) Social Insurance: Employee shall enroll in Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, and Employees' pension insurance.

- (8) Status of measures to prevent passive smoking: No smoking is permitted on the university premises

13. Additional Information:

- (1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).
- (2) The System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse has been implemented in Kyushu University since July 18, 2017.
- (3) If you have been disciplined in the past for sexual violence, including sexual harassment, against students, please be sure to enter the nature of the disciplinary action and the specific reasons for it in your resume or other documents. False statements may result in cancellation of employment or disciplinary action.
- (4) For more information about the Faculty of Agriculture and the Kyushu University Forest, please visit our website (Faculty of Agriculture <https://ag.kyushu-u.ac.jp/english/>).
- (5) The submitted documents will not be returned to the applicant. Personal information included in the submitted documents will not be used for purposes other than screening.